

Q 1 どのような人材を求めているのですか？

A 1 道では、次のような人材を求めています※。

- ・公務への目的意識をもち、多くの人と力を合わせて、粘り強く仕事をやり遂げる人材
- ・幅広い視野をもち、主体的に課題をたてて、困難に立ち向かえる人材
- ・常に改革マインドをもち、チャレンジ精神と行動力のある人材

※試験区分（A・B・C区分、事務系・技術系）に関わらず求める人材像は同じです。

Q 2 なぜ専門試験型を実施するのですか？

A 2 近年、国・地方の公務員採用試験を取り巻く環境は厳しさを増しており、道においても採用試験の受験者数は減少傾向で推移しています。

こうした中、国においては令和6年度から人文系の専門分野を学んだ方が受験しやすいよう試験区分を追加する予定です。

道においては、これまで大卒程度の一般行政区分における採用試験に専門科目を設けていませんでしたが、更なる受験者確保に向け、法学部や経済学部で勉強している方や、国等の公務員試験の専門試験対策に力を入れている方も受験しやすい試験区分を設け、採用試験の間口を拡大することとしました。

Q 3 専門試験型と従来の小論文試験型の違いはどのようなものですか？

A 3 採用試験の申込時に、小論文試験又は専門試験のいずれかを選択していただき、第2次試験（筆記試験）の受験時に、あらかじめ選択した試験を受験していただくものです。

具体的な試験種目の違いは、次のとおりです。

項目	小論文試験型	専門試験型
第1次試験	職務基礎力試験 [5月]	同左
第2次試験※	小論文試験 [6月]	専門試験 [6月]
	面接試験 [7月]	同左

※第2次試験の筆記試験（6月）で適性検査を実施します。

Q 4 専門試験の出題内容や質問数は公開されるのですか？

A 4 専門試験の出題数や出題分野については、今後、公表する試験案内に掲載します。

なお、参考例として人事委員会事務局ホームページに例題を公開していますので、ご参考ください。

Q 5 専門試験型と小論文試験型では、採用後、職務内容や給与に違いがありますか？

A 5 違いはありません。